

くろつち便り

内容：くろつち会総会 及び 交流会の様子
新会員のことば／護憲駅伝／
鹿屋にオスプレイ絶対阻止／私の介護日誌

くろつち会総会

5月17日、今年度の「くろつち会総会」が開かれました。

(文：脇田昭穂さん)

午前10時半より野口幸司郎さんの進行により開かれました。

野間典文会長の挨拶に始まり、連帯者まえの義春県議（鹿屋市区）、とおじま春日児前県議（川内市区）、一松荘八支部長（錦江中）に続き、日政連議員ましま幸則鹿屋市議の挨拶が続きしました。

村岡和男組織部長から新入会員紹介がありましたが、森山憲一（串良町）、川井田美智子（垂水市）、立切敏幸（吾平町）3名とも当日はご都合が悪く欠席でした。

議長に日高南海雄さんを選出して議事が進められました。2014年度の経過報告・決算・監査報告など異議なしで承認され、2015年度



運動方針・行事計画・予算案を提案通り承認されました。

特に運動方針では、第1に「平和」の闘い、安倍内閣の「集団的自衛権行使容認」と「安全保障法の整備」さらに憲法改悪への危惧、第2は原発再稼働の問題、川内原発1・2号機は「新規制基準を満たしている」とし、九電は今年7月再稼働を予定しています。

第3は自らの生活を守る闘い、物価高と消費税増税が庶民の生活苦に拍車をかけています。「老後破綻」も私たちと関係のない言葉ではありません。当事者意識をもって、声をあげる必要があるのではないのでしょうか。

具体的活動では、今年は

会員宅訪問の年です。会員の絆と連帯を深められるよう、しっかり交流しましょう。

主なる意見として、東北震災の原発実情を確かめるために、くろつち旅行を計画してみたらどうでしょうか。また緊急意見として、空中給油機オスプレイ訓練の中止要望や行動をするべきではないのでしょうか。などの意思表示があり、執行部で検討、審議することが決まりました。

安倍んため

あっこくやすな 憲法を

今度どま ^{でて}出席 ^{こす}みろかいち腰あげっ

(昼からの交流会、文：内俊郎さん)

交流会

50名余りの参加者の中に、94才の長老村山信人さん、遠方こしき島からの和田元子さん、楽しく開催できました。ありがとう。



名司会
松尾さん、米良さん、
お疲れ様でした。

野間会長あいさつ
きずなを深めて
問題を解決しよう。
安倍総理の暴走阻止！





連帯者あいさつ
 柳 誠子 県議 - 3期目当選のお礼と決意
 向井 尊磨 県議 - 初当選の喜びと皆さんからの声を届けてくださいのお願い
 森山 清美 市議 - 6期目を来年4月目指す決意
 社民党の野呂正和さんからは、沖縄から力強いメッセージが届きました。



上
 蘭副会長の音頭で
 一気に盛り上がり
 ました。



「15ヶ月ぶりやなあ」
 ・久しぶりの顔、常連の顔
 ・「〇〇が来ちよらんなあ・・・」
 ・「遠くから、和田さんが来ちよつど
 去年のくろつち旅行は良かったなあ」
 ・「今年は福島に行く声があるよ。楽し
 んじゃなあ」
**飲んで語って元氣なくろつち会員
 心は万年青、顔は紅顔の美少年**

突然、松下劇場出現
 日本、中国、ロシア、ア
 メリカの関係を3名のモ
 デルを起用して説明



ようく
 分かりました

平和の願い〜♪
 日高南海雄さんの音頭で、日教組組合歌
 3番を元氣よく歌いました。
 まあるくなって、手をつないで



突然のガンバ
 ロウ三唱の指名
 でしたが、鶴園
 幸一さん、うま
 く締めくくって
 下さいました。
 ありがとう。



(第三次をもじって)

閉会は、迫睦子副会長。あっという間に3時になりました。

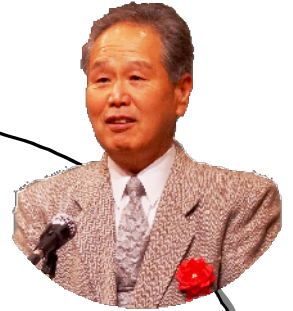
❖ΩΥΘΦ❖βΨΔΘ♥⊕⊗⊙⊚⊛⊜⊝⊞⊟⊠⊡⊢⊣⊤⊥⊦⊧⊨⊩⊪⊫⊬⊭⊮⊯⊰⊱⊲⊳⊴⊵⊶⊷⊸⊹⊺⊻⊼⊽⊾⊿⊠⊡⊢⊣⊤⊥⊦⊧⊨⊩⊪⊫⊬⊭⊮⊯⊰⊱⊲⊳⊴⊵⊶⊷⊸⊹⊺⊻⊼⊽⊾⊿
 2次会に行くとマイクが待っちゃって
 飲み過ぎないでね
 次は、忘年会で会いましょう



二見先生、長い間有り難うございました
 役員体制は殆ど2014年度と変わりませんが、
 長いこと役を引き受けて、くろつち会のため
 に尽力なさってこられた二見泰詮先生が
 役を退かれました。代わりに新会員の立切

敏幸さんが福祉部に入られました。
当面の日程
 7月3日(金) 脱原発集会(18:00~)
 7月末 支部大掃除

新会員のことば (1)



思えば遠くへ来たもんだ

故郷離れて32年

森山憲一

先の総会・親睦会に参加できずすみませんでした。

32年前、母の涙を振り切りこの鹿児島にやってきました。両親の死に目に会えないことを決心して……。

この間、多くの仲間に支えられ、無事、教師生活をやり遂げることができました。本当に有難うございました。

親睦会では「国際学連の歌」を歌おうと準備していました。まさに、この歌を大きく歌う時がきたのだと思います。共に、頑張らせていただきたいと思います。

再任用・スポーツ少年団の指導者との関わりから満足な活動はできないと思いますが、できる範囲で頑張りたいと思います。

宜しくお願いします。

新会員のことば (2)



今の時代に

負けない流されない活動を

川井田美智子

平成27年3月退職致しました。幾重にも心からの退職のお祝いをして頂き、このまま華のあるうちに、区切りをつけた方がよかったのではと考えたりもしました。

でも今年度「国文祭」に関係している事や何よりも「中学生が好きで、歌うことが好き」……それが「元気の素」である私は、再任用の道を選ばせてもらいました。

同時に「退教協」にも加入致しました。現職の組合活動も続けながらなので、やや複雑です。なかなか活動に参加できないかも知れませんが、どうぞよろしくお願い致します。

でも懐かしい、たよりになる、そして政治問題、その他の活動に昔からエネルギーあふれる先生方の仲間に入る事は、初めて組合に加入した時の様な大きな懐に抱かれる様な安心感を持ちました。

(何と言っても一番若い???)

学校現場に組合は本当に必要です!! まだまだ学び続け、今の時代に負けない、流されない活動をしていこうと思います。

護憲駅伝

5月3日、憲法記念日

小雨の中、護憲駅伝がありました。
くろつち会は単独のチームを組

めませんでした。3名の仲間が参加されました。

その他裏方として、何名かのくろつち会会員も協力してくださいました。(下：開会式の様子)(右：山口さんと眞島さん)



GO AWAY, OSPREY!



新聞報道でもありましたが、6月1日、大隅市民の会が鹿屋市長に対して、要望書を提出しました。

その要旨は、沖縄から岩国基地に一部移転した米軍の KC130 空中給油機と新型輸送機 MV22 オスプレイが海上自衛隊鹿屋航空基地で訓練することに反対し、中止を求める、という内容のものです。

それに先立つ2週間ほど前の5月18日、政府から4名ほど鹿屋に来て、鹿屋

での米軍訓練についての説明が行われるというので、くろつち会員を中心とする市民の会が市役所前に急遽集まり、受け入れ反対集会をもちました。

(写真：5月18日 市役所前にて、受け入れ反対集会)



私の介護日誌

ケア 私たちが避けては通れない介護問題。先日ある場で、くろつち便りに「私の介護日誌」というコーナーを設けリレー式で書いてもらったかどうかと提案した。まずは言い出しっぺから

いつまで続くか、禁煙 樋園哲思

母が鹿屋に来ることになったら煙草を止めよう、などと公言していたら、3月31日止めることになってしまった。(後悔?) 自宅介護は無理なので、現在わが家から12、3分の施設にお願いして、毎日連れ合いと二人で通っている。可能な範囲で自宅にいる雰囲気、というのが私の一貫した考えであった。

昨年手にした書籍「ケアの社会学」(太田出版/上野千鶴子)に「集団ケアより個別ケア」(186頁)とか「当事者のニーズ(要求)」(78頁)、「当事者主権」(同名の書籍/岩波新書)などの言葉があり、私の考えを補強してくれる。

梅雨の合間の晴れた日(6/4日)、花好きで外出好きな母を連れてアジサイを見に大隅湖に出かけた。一番の目的は母を連れ出すことであり、アジサイは二の次であった。

ダムから細い道を走るとちらほらア

ジサイがあって、なんだこんなもんかどがっかりしていたら、湖北の研修センターの近くに、見事なアジサイロードとアジサイ広場。車椅子を押してその中を歩くと、母は「わあ、これはきれい」の連発であった。私もこの前のバラ園とはまた違った感動を覚えた。

母は途中何度も何度も「ここはどこ?」と聞き、次の日は忘れていたろうなど思いながらも、そのたびに「大隅湖だよ」と答える。

車の運転と車椅子は連れ合いが担当し、私は専らビデオ撮りである。撮り溜めたビデオ(約40本)は「ほら、あの時はこうだったよ」と話題にして記憶をたどるために用いている。

この稿を書く途中、1階に降りたら、いつも通り一服したくなった。吸わないことに何かしら味気なさを感じながらも、禁煙の公言なんぞしたばっかきに、我慢しなければならぬまい。しかし公言したことを悔いてはいない。